

テリンジェクト用投薬器セット

【形状・構造等】

本品は、テリンジェクト(麻醉銃)用の投薬器、注射針、シリコーンゴム製シール、安全キャップからなる。

テリンジェクト用投薬器は7サイズ、テリンジェクト用注射針は6サイズあります。シリコーンゴム製シールは、針の外径に合わせて2種類ある。安全キャップは2種類ある。

【性能、効能又は効果】

本品はテリンジェクト(麻醉銃)により、動物に麻醉薬を投薬するために用いる投薬器及び注射針である。

【使用方法】

1. 一般の充填用注射針と注射器を使って薬液の適量をそのびんから抜き取る。
2. ベンディングピンを使って、気室弁を止まるまで投薬器の中心に押し込み、気室の空気圧をなくす。
3. ベンディングピンを使って、一回の投薬量にふさわしい距離まで薬室の薬室弁を押し込む。
4. 投薬器を逆方向にし、充てんし、注射器から投薬器の薬室に薬液を注入する。
5. 薬室の先端についている金属リングを取り外す(5mL(S5VN)・7mL(S7VN)・10mL(S10VN)・15mL(S15VN)20mL(S20VN)のみ)乾いたきれいな金属のコネクターを皮下注射器に付け、皮下注射器のプランジャーを上から引張って投薬器から完全に空気を吸い込む。
6. 注射針の先端部にある開口部を塞ぐように適当なシリコーンゴム製シール(K1520V・K1530V・K1538Vはシール1.5(E000-g)を使用し、K2030V・K2040V・K2060Vはシール2.0(E000-r)を使用。)をはめ、針を投薬器にしっかりねじ込む。
7. 金属リングを元の位置にはめ込む。(5mL(S5VN)・7mL(S7VN)・10mL(S10VN)・15mL(S15VN)・20mL(S20VN)のみ)針に安全キャップ(SCH30VまたはSCH50V)をかぶせ、投薬器にそれを密着させる。
8. 乾いた充填用注射器に乾いたコネクターを使い、投薬器の気室に空気を圧入する。

9. 充填用注射器を外し、投薬器にスタビライザー(テイルピース)をしっかりねじ込む。

10. 発射直前に安全キャップを外す。

11. テリンジェクト(麻醉銃)に投薬器の全体が隠れるように入れる。テリンジェクトを両手に持って、対象動物に向かって発射する。動物に命中するとシールがずれ、薬液が動物の体内に注入される。

【使用上の注意】

1. 充填する医薬品
医薬品を充填する場合はその医薬品の添付文書等の指示に従って下さい。
2. 使用する前の練習
精製水を使用して何回も練習して、取扱い方法を熟知し操作方法を完全に習熟して下さい。
3. 空気注入量
注射針を装着した投薬器をその針先を垂直に上に向けた状態で保ち、付属の加圧ポンプを用いて各商品に必要な空気量を正確に気室に充填させて下さい。
4. 操作上の注意
・薬室内に小さな気泡が見られても動物に害はありません。
・テリンジェクト用投薬器[1mL(S100V3)・2.8mL(S300V)]に針を装着させる時は、針を投薬器にしっかりねじ込んで下さい。
・テリンジェクト用投薬器[5mL(S5VN)・7mL(S7VN)・10mL(S10VN)・15mL(S15VN)・20mL(S20VN)]に針を装着させる時は、投薬器の先端部にある金属リングを取り外し、針を投薬器にしっかりねじ込んで下さい。
・スタビライザー(テイルピース)は投薬器にしっかりねじ込んで下さい。
5. 保管上の注意
・注射針、投薬器、シールの再使用はできません。
・投薬器は太陽光の紫外線から保護して下さい。

【製造販売元】

イワキ株式会社

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町4-8-2

<https://www.iwaki-kk.co.jp>